

◇◇◇ 編集委員 ◇◇◇

編集長 正岡 哲 (13期)

祖多克己 (2期)	伊藤佐紀 (2期)
武田憲子 (14期)	秦 博文 (14期)
高田達良 (27期)	板井禎之 (32期)
大西彩子 (32期)	田中耕三 (旧教官)
石田晶大 (副校長)	山内啓子 (現教官)

阜 城

同窓会報・第3号

大阪教育大学教育学部
 附属池田中学校阜城会
 発行者 松本淳一郎
 題 字 豊田 千代 (2期)
 〒563-0026
 大阪池田市緑丘1-5-1
 ☎072-761-8690
 印刷 野崎印刷所
 〒664-0002 伊丹市荻野4-29
 ☎072-778-0204

お元気ですか!

まあ、ご機嫌さん

平成16年4月11日(日)
阜城会総会 池田市民文化会館



平素より阜城会の家族的なご活動に
 触れ、本校の歩んできた歴史の温もりを感じて
 おります。

に

独法化 これからの附属池田中

学校長 正岡 哲

久 仁

小・中・高で校門が一つになりました

さて、本年4月に国立大
 学が法人化され、大学およ
 び本校の運営組織は大きく
 変わります。教育目標・課
 題については、従来のもの
 を継承しますが、これまで
 培ってきた成果を、法人化
 という条件の下でどう発展
 させたいかが今後の課題
 になります。諸先輩の皆様
 からのご教示、ご指導をお
 願い申し上げます。

また、附属小学校が本校
 舎に戻ってくるのに伴い、
 ケヤキ坂が小中高共通の登
 下校路となり、構内への車
 の乗り入れも原則として禁
 止になります。
 駐車スペースの確保に努めておりますが、
 皆様にはご不便をおかけす
 ることもあるかと存じます。
 学校にとって安全管理が重

要な課題であることをご理
 解いただき、ご協力を賜
 りますようお願い申し
 上げます。
 最後になりましたが、
 阜城会の益々の
 ご発展を祈念申し
 上げます。

平成16年度 阜城会総会ご案内

- ◆日 時 平成16年4月11日(日) 午後1時~3時
- ◆場 所 池田市民文化会館 コンベンションルーム
池田市天神1-7-1 ☎072-761-8811
阪急宝塚線石橋駅下車 徒歩8分
- ◆会次第
第1部 総会
第2部
・絵本作家・藤川智子(30期)さんの朗読
・歌手・須山公美子(28期)さんのライブ
・立食パーティ
- ◆会 費 5,000円(50期生以降は2,000円)
参加をご希望の方は、3月20日までに同封の振替用紙でお近くの郵便局から参加費を送金してください。



再会を祝して乾杯!!
 会場を校外に移して二回目の阜城会総会が、平成15年4月20日に池田市民文化会館で行われました。年に一度の総会に集まったのは1ヶ月55期までの同窓生や新旧教職員など百数十名。今回も、心踊る楽しい交流の会となりました。
 第一部の総会に引き続き
 第二部は5期・新宮晋さんの
 ビデオによる講演。
 附中学校舎正面横にある創

立50周年モニュメント「帆走する雲」の作者である新宮晋さんは、一昨年度は紫綬褒章を受賞。地球上のいたるところに風や水など自然の力で動く作品を展示されている「世界的な造形作家」の講演という贅沢な二部に参加者は大満足でした。

その後は
 恩師の先生方や同級生たちが賑やかに語らい合い、参会者一同あたたかな笑いに満ちた一日となりました。
 今年の総会は4月11日。会場は装いを新たにスタートした一昨年や昨年と同様、池田市民文化会館です。
 今回の総会に彩りを添えてく



「地球のために出来ることは」ウインドキャラバンの報告と講演

ださるのは30期・藤川智子さんと28期の須山公美子さん。皆さんには、藤川さんの第24回講談社絵本新人賞受賞作品の朗読と、実力派歌手としてシャッソンやロック分野で活躍中の須山公美子さんのライブに酔っていたく予定。
 本年度も、皆さままで声かけ合って、楽しくご参集ください。
 (13期・正岡 哲)



年次活動報告

十代の頃に戻り話が弾む同窓会。次号は、ぜひ、みなさんの期の交流のようすをお知らせ下さい。阜城会は4月に56期が加わり、会員数は8738名になります。

生 飛火野で 期ごちやごちやに なあって...

小津安二郎の古い映画「彼岸花」を見終わって左分利信の名前が出て来ないまま、最近、この手の顔に出会ったような気がして来



10期 東京組はバードウォッチング

10期の男性は会社経営の人はまだ現役ですが、サラリーマンは退役後の生活を楽しんでいます。女性も孫の世話などでノンビリしている人が多く、何か企画すると集まりが良いようです。

この1月31日には、東京港野鳥公園に東京組十数名が集まり冬鳥を観察。昼は公園近くの東京卸市場場内にある鮎屋で食事をして解散しました。(10期 境 孝彦)

9期生

同窓会、最後はいつも校歌斉唱

昨年10月18日、梅田の「関西文化サロン」にて2年ぶりに9期生「同窓会」を開催しました。本会に先立ち、我々母校の跡地「池田城跡公園」の見学会を行いました。なかでも当時の面影を残している校門前の「橋」や「お堀」には殊更感慨深いものがありました。本会には東京、名古屋、

四国からも参加いただき大変賑やかな同窓会となりました。山崎之嗣君(宝塚の山崎医院・院長)の「若さと健康を保つ秘訣」というテーマのミニ講演には全員熱心に耳を傾けました。その後は昔懐かしい思い出話に花が咲き、二次会までの延長戦となりました。最後に

は全員で元気よく校歌を斉唱し、また2年後の再開を約束して散会した次第です。(9期生 林 邦一)

た。どうも50余年ぶりにクラス会を見た「コニキ」らしい。当時、女生徒にもっていた喧嘩の強い「トラ」が初出席。「シンデレラ」や横浜からの「アライ」も懐かしく珍しい。常連の東京組みもそろった。85才? 御大(田中耕三先生のこと)を囲んで70才目

前の元生徒が、奈良・飛火野の小さい宿に集まって、ごちやごちやになって飲み、食い、しゃべった。2期生同窓会、'03年4月22日、出席者数26人。永久幹事長・祖田克己、年度当番・中井能子、北田喜國。(2期 北田喜國)



嵐を楽しんだ 8期生仲間の 「水戸遊び」

還暦余歳のわれら8期生たち。1953年池田・城

屋敷をしたため、徳川慶喜らが学んだ水戸藩校の弘道館で歴史の

世界にひたつた後、名物の松林に囲まれた大洗海



5期のゴールデン・アニヴァーサリー



昨年11月、琵琶湖ホテルで、まずお互いの健康(一応の)を感謝し、既に幽界へと旅立ってしまった13名の友を偲び盆をとり会食。今日、参加が無理だった田中耕三先生への色紙を認め、夜は日吉大社でライトアップの紅葉観音。帰館後、広間を借りての二次会。温泉で疲れを癒し、各部屋での語り。来し方を顧みるだけで時間が足りぬほどの年令となりました。翌日は紫式部で有名な石山寺見学。40名の参加でした。

還暦以降、藤洋作さんの関電社長就任、新宮晋さんの紫綬褒賞受賞のお祝いの会食、パーティーと続いた同窓会(城山会)ですが、久しぶりの泊りがけとなりました。(5期 宮崎紀美子)

36期 年の瀬の 心暖まる一時

小中高の同窓会が集う会も、高校卒業以来途切れる事なく開催され、毎年12月30日の恒例行事となりました。思い出話に近況報告はもろんのこと、最近の子育ての話なども聞かれ、

TEL/FAX 0797-88-1779

(附中36期・附小72期・附高29期 末田良介)

した。(今年4月の本部阜城会でも彼女の歌が

大切な繋がり

強い絆の縦糸に
 ・先輩と後輩
 ・小中高の連携
 地域との交流を広げる横糸
 を織りなして

附中キャンパスでは、今年も多彩な取り組みを展開しました。今回は、人との繋がりを大切にしたい活動を2つ紹介します。



3年生の勝尾寺でのサマーセミナー

ありがとう先輩

サマーセミナーの取り組み

今年度も夏休みに3年生のサマーセミナーが箕面の勝尾寺で実施されました。卒業生がチューターになり、学習のわからないところを教えたり、進路や進学についてアドバイスをするというものです。3年生、卒業生、教官が寝食を共にした一泊二日、学習の成果もさる事ながら、人と人との結びつきが深く、強くなったのではないのでしょうか。

附中
NOW③

師にお招きして、もちつきとしめ縄づくりを実施しました。人間関係が希薄な今日、親子の触れ合いや児童生徒・保護者・教職員、地域の皆さまなど、所属、年代を越えたさまざまな方々との出会いや交流を通して心暖かな人間社会の構築が願いでした。当日は、天候にも恵まれ附属小学校から親子約200人、中学校80人(委員含む)、高校や卒業生30人、地域からは30人、計約350人も人が集まり、心暖まる交流の輪が広がりました。(石田晶大)

広げよう地域と小中高の絆 —もちつきとしめ縄づくり—

12月21日(日)、地域の方を講



「べったんこ」「よいしょ」で心もなごむ 12/21(日)

広がる交流の輪



「慣れない手つきでしめ縄づくり」地域の方も熱心に指導

阜城会理事会(平成15年度)

会長	長 松本淳一郎(2)		
副会長	長 古川 堯次(1)		
書記	加納 邦彦(10)	雪原 典子(24)	
総務	奥 康右(4)	武田 恵子(14)	
企画	古川 堯次(1)	伊藤 佐紀(2)	
総務	祖多 克巳(2)	山本 剛郎(7)	
総会	日山 義明(5)	能勢 隆文(7)	
実行	加納 邦彦(10)	春江 健三(9)	
学年	正岡 哲(13)	岸 洋子(13)	
代表	遠山 隆重(14)	武田 恵子(14)	
幹事	松塚 澄夫(24)	高田 達良(27)	
委員	美濃部 五三男(30)	大西 彩子(32)	
名簿	古川 堯次(1)	能勢 隆文(7)	
管理	服部由紀子(10)	遠山 隆重(14)	
委員	山本 和子(17)	板井 敏之(32)	
東京	川部 重臣(11)	尾崎 敏敏(13)	
阜城			
会			
計	淡河 武彦(8)		
監			
事			
問	高山 茂(1)	田中 耕三	
顧問	藤原喜代子	松村 直行	
	古屋敷 侃	中井 稔	
附中	正木 久仁(特別顧問)	石田 晶大	
教	山内 啓子	端山 桂子	
官			

山校舎での顔合わせから半世紀がたつ2003年5月31日(土)、首都圏在住者を中心とするその仲間たちが、JR水戸駅に参集しました。「黄門さま料理」の



「心は附中当時のままで、こんな風に何十年も変わらずつきあえるのが素晴らしい」「気取らず、えらぶらず、遠慮せず、気さくに：肩こりもなく：50年前にタイムスリップしてしまいたい」「参加者全員のさりげない心遣いが、和気藹々の秘訣でした」(8期 島崎道彦)

世界にひたつた後、名物の松林に囲まれた大洗海岸そばの宿舎へ。明けて水無月1日。嵐の去った大洗海岸の岩場で、磯草花を楽しみ、岩場飛びの真似事に童心に返る。旅路の最後は三大名園の借楽園へ。

昨年からの新しい理念で再出発した東京阜城会。昨年の総会は会場を東京駅にほど近いKKRホテル東京で開催、前回にも増して若い世代の参加を多く得て、東京阜城会改革の確かな手ごたえを実感できました。当日のプログラムは最初に会長からの前回の結果と予算・会計状況等の報告。第二部のイベントでは、まず48期の吉田航さんが東京阜城会に合わせて、ニューヨークから帰国：音楽とビジュアルの新しいアートを発表、現代に向けてのシャープな問題提起をしてくれました。次に28期の歌手・須山公美子さんのライブ。真っ赤なアコーディオンを胸に抱えて、実に迫力のある歌声を会場に響かせてくれました。

さらに若々しく、賑やかに盛り上がった 第22回 東京阜城会

いたことに紙上から感謝申し上げます。(11期 川部重臣)

況をビデオで紹介。また27期の森本啓太さんは城山校舎をはじめ池田の町の近況をデジカメレポト。懐かしい話題に花が咲いたひとときでした。今年の恩師ご招待は藤原喜代子先生、熱狂的なトラキチとして有名で阪神優勝の直後とあって、応援グッズに身を固めての登壇に会場は大騒ぎ。お得意の六甲おろしが始まる何人もステージに飛び出して肩を組んでの大合唱。会場後方では手塚治虫賞受賞の28期佐草晃さんが似顔絵コーナーを開設、世代を越えた交流で素敵な似顔絵をゲットした会員は大喜びでした。最後に今年もサントリーや日清食品からは会場の飲み物とお土産をご提供頂



した。(今年4月の本部阜城会でも彼女の歌が聴けるのでは非ご出席をお薦めします) 石田副校長の乾杯とともに会場のカーテンが一斉に開いて窓いっぱいには皇居や東京タワーなど暮れなずむ東京の夜景に歓声があがり、第三部の開幕。阜城会担当の山内先生が母校の近

いる人が多く、何か企画すると集まりが良いようです。散しました。(10期 境孝彦)

あのころにタイムスリップ②

記念に植えた樹や贈った品は…

正門を入り、ケヤキ坂を登りつめた所に、見事なソテツの築山があります。これは、9期生が創立10周年を記念して植えられたもの

です。この年、附属中学校は城山の地から今の緑丘に移転し、新たな出発をしました。昭和32年4月(今から47年前)のことです。



城山から緑丘へ 9期生のソテツの築山



12期生のメタセコイア 植えた生徒はそろそろ還暦

運動場の南東にそびえるメタセコイアは12期生の卒業記念樹です。植樹後45年経った今では、高さ20m幹回り3mにもなり、附中のシンボルにもなっています。この木を植えられた方々は、そろそろ還暦を迎えられますが、皆様、増々ご健勝でご活躍のこと。一度、メタセコイアの周りにお集まり下さい。(石田晶大)

「六甲おろし」は伝統球団阪神タイガースの応援歌として、その熱狂的ともいえる阪神ファンにより球児あこがれの甲子園球場で誇り高く歌い継がれてきました。そして今期、18年ぶりのリーグ優勝に、甲子園球場はもちろんです。関西の飲食店やピヤホールでも、また、全国の球場にも、黄色い衣装と共に鳴り響きました。

『六甲おろし』に思いを寄せて ～夢・勇気・そして行動あり～

藤原喜代子 附中在職 S27. 4～S42. 3

応援グッズは売れに売れ、関西の経済を盛り上げる一助ともなりました。これらの現象は



ベルギーのブルッセル
小便小僧の前にて

まさに「六甲おろし」は球団と共に、全国区の応援歌となった感があります。加えて各種造改革。意識改革へと勇気

を出して行動し、その結果を出したのです。しよせん、野球の世界のことではありますが、このところ不安定な私たちの身

同窓会掲示板

- ◆4期生 毎年、全国から50～60名の参加があり、盛況です。今年の同期会は10月、例年通りの和気あいあいの楽しい会にしましょう。
- ◆10月23日(土)
- ◆リーガロイヤルホテル
- ◆幹事・本田勝亮
- ◆072-751-2842
- ◆13期生 13期は、毎年10月に栢木淑子さんのオペラ観賞を兼ねて同期会を開催しています。平成15年は、10月25日に集いました。今年の予定は左記の通り。13期のみなさん、ぜひお会いしましょう。
- ◆10月23日(土)
- ◆オペラ観賞会と同期会
- ◆場所 未定
- ◆幹事・正岡 哲

刃を思い出すとき阜城会のみなさんに、夢あれ、勇気あれ、行動あれ、と願って、応援歌「六甲おろし」を高らかに歌いたいと思います。

◆30期生 30期生のメーリングリストあり。氏名、連絡先、メールアドレスを美濃部まで。
FAX 06-6380-9488
メール ain@ain-ah.com

◆14期生 総会終了後、霧笛楼にご参集下さい。途中、ぜひ、新しくなった附属池田キャンパスの校門や校舎見学下さい。
4月11日(日) 5時
◆梅田 霧笛楼明治屋舗
◆幹事・秦 博文
06-6856-1007



ご存じですか 各界で活躍する同窓生

30期・藤川智子 さんの絵本「むしゃむしゃ武者」が、2002年の第24回講談社絵本新人賞に選ばれました。テレビ、新聞、雑誌にその声や顔を見ない日がないマーケティングコンサルタントの「西川りゅうじん」(28期・西川隆尋)さん。手塚治虫賞を受賞したコミック作家「さそうあきら」(28期・佐草 晃)さん。作家・放送作家「我孫子武丸」として数々の著書やPCソフトを世に送り出している30期の鈴木哲さんなど、阜城会会員の活躍には、枚挙にいとまがありません。

◆36期生 毎年12月30日に同期忘年会を継続中です。昔参加されていた方も、未だ参加したことのない方も、是非ご参加ください。連絡は、堀、植田まで。メーリングリスト参加希望者募集。希望者は植田まで。同期掲示板あります。
http://kent.parks.jp/34/alphabet/bbs.cgi

編集後記
会員の交流や同窓会活動の活性化のために、ぜひ、同窓生の活躍や同期会のようすなど、事務局宛に情報をお寄せください。なお、同窓会名簿整理のため、住所変更等も必ずご連絡をお願いいたします。

事務局(担当・山内啓子)
FAX 072-761-1104
Eメール yamakei@cc.osaka-kyoiku.ac.jp